



さくらぐみだより

尚徳福祉会 日野保育園 2022年2月

まだまだ寒い日が続きますが、さくら組の部屋は子どもたちの元気な笑い声があふれ、まるで一足先に春がきたようです。さくら組の部屋で過ごすのもあと少し。一日一日を大切に、みんなで楽しく過ごしていきたいと思ひます。



☆ 子どもたちの様子 ☆

「オオカミだぁ〜!」「逃げろ〜」と追いかっこの始まりです。木の陰に隠れているオオカミにつかまらないように、素早く逃げる子どもたちです。「寒いよ〜」と言っていた子も、たくさん走って体もポカポカに!かかれんぼ、追いかっこのほかに、しっぽとりゲームもお気に入りです。しっぽを取られて悲しくなることもあります。手に入れたしっぽを自慢げに見せ合う姿も見られます。

縄跳びにも興味を示して、「どうやって、跳ぶの?」と繰り返し楽しんでいます。フラフープを使った縄跳びは、跳べるようになった子もいますよ。

自分達で「ここ、シーパラだから☆」と場面を設定してのごっこ遊びもさかんです。「ディズニーランド」や「温泉」など、行きたいところへお出かけしています。

友達と一緒に遊びたい気持ちが深まり、お友達の名前を呼び、誘い合っで遊んでいます。友達との関わりの中で、色々な経験を積めるようにそばで見守っていききたいと思ひます。

☆ 子ども新年会 ☆

「おもち 食べたよ」と嬉しそうに話してくれたお正月休み明けに、毎年恒例の子ども新年会が開かれました。職員によるお正月遊びのデモンストレーションを見て、興味津々で参加し、こま回しや羽根つきをしました。年上の友達の遊んでいる姿を見て、友達とやってみようと思ひましたが、上手くひもが巻けなかったり、羽を飛ばせなかったりして苦戦することもありましたが、あきらめずに取り組む姿に成長を感じました。おみくじを引いて、もらえるコマも大切そうにカバンにしまっていました!

子ども新年会が終わっても、園庭ではこま回しや羽根つきを楽しむ姿が多く見られます。興味を持ち、取り組んでいる姿を大切にしていきたいと思ひます。

☆ 制作 ☆

鬼のお面と豆入れを作りました。お面作りでは、ハサミを使って曲線切りに挑戦しました。「なんか難しいね」と紙を持つ手の方向を調整していました。慎重に切る子、勢いよく切る子などそれぞれのペースで進めて、切り終えた後は満足げな笑顔を見せていました。自分達で、眉毛を切って完成した鬼を見せ合い、「〇〇ちゃんの鬼、とってもかわいい!」と褒め合う姿が見られました。



☆ 箸の持ち方 ☆

進級を前に、お箸の練習をしてみませんか?

- ① 上の箸は中央より少し上、親指の腹と人差し指の腹で持つ。
- ② 中指の横に乗せる。
- ③ 下の箸は薬指の横に乗せる。
- ④ 上の箸だけ動かす。

箸、1本だけを鉛筆もちで上下に動かす練習をすると上手になっていきますよ。少し難しい面もありますが、一人一人のペースでぜひご家庭でも一緒にやってみてください。